


9月の「図書館おすすめ絵本」です

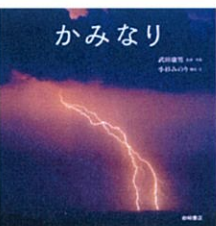
9月4日(水) 10時～11時は敬老の日にちなみ「大人向けおはなし会」の特別版を開催します。読み手は「おはなしの森」の皆さんです。絵本『ふたりのももたろう』などの読み聞かせを予定しています！

	書名	モルモットのペるときになる おきゃくさま	分類	Eモ
	著者	なかや みわ/作・絵	出版社	金の星社
所蔵館	<p>「にじいろこうえん」の中のどうぶつえんには、7ひきのモルモットがくらしています。ながい毛がじまんのペるは、リボンをつけた犬がうらやましくてたまりません。でもあつい夏がくるまえに、ペるの毛は切られてしまうのです。切られたくないペるは、こうえんじゅうをにげまわります。ペるのじまんの毛はどうなるのでしょうか。</p>			
栗盛				

* そのほかの新着絵本 *

「さがして! みつけて! 世界で旅あそび」 まちがいさがしをしながらせかいを旅しよう。
 「ひとのなみだ」 ひとのなみだを流すことができることをわすれてはならないのです。
 「まいごでござる」 白くてふさふさのまいご。さて、このこはだれで、おうちはどこ?
 「ゆらして ゆらして」 本をもってゆらしてみたら、あれあれどうなった?。

↑ 所蔵館: すべて栗盛

	書名	かみなり	分類	Eカ
	著者	武田康男/監修・写真 小杉みのり/構成・文	出版社	岩崎書店
所蔵館	<p>ピカッ、ゴロゴロ、ドーン。大きな音とひかりが、くろいくもからおちてくる「かみなり」。かみなりってなんだろう。どこからうまれるの。そんなかみなりのふしぎに、こたえてくれる写真絵本です。かみなりはこわいですが、この本ではうつくしさもかんじられます。</p>			
栗盛				

* そのほかのおてんき絵本 *

「あめのひえんそく」 雨でちゅうしになっても、おうちでえんそくができるのです。
 「エルマーとにじ」 色のないにじのためにエルマーは色をわけてあげることにしました。
 「かぜ かぜ かぜ」 ふわっ、びゅー、ひゅうひゅう、いろいろなかぜをさがしにいこう。
 「たいふうのひ」 たいふうがくるのはこわいけど、ちょっとだけわくわくしてる。

↑ 所蔵館: 上から順に、栗盛・比内・田代、栗盛、栗盛、栗盛・比内